

ISEAL マイケル・メッカーナ教授来日記念シンポジウム

筑波大学と Victoria 大学は、部局間連携に基づく共同研究契約を締結した。今回、Victoria 大学から「スポーツ・運動・健康」の研究施設である Institute of Sports, Exercise and Active Living (ISEAL)の所長である Michael McKenna 教授の来日に伴い、様々な分野で、両大学間における共同研究の可能性を模索する。Victoria 大学の「運動・スポーツ科学」分野は、オーストラリアで研究レベルを表す ERA システム (Excellence in Research for Australia) において、最高の 5 (well above world standard) を獲得。また ISEAL はリアル・マドリード財団と教育パートナーシップを結び、FIFA と共同でサッカーの研究を行っている。日本とオーストラリアを代表する大学間連携を基に、今後様々な研究が進んでいくことが期待される。

日時： 2017年9月20日 (水)

場所： 筑波大学東京キャンパス 文京校舎 121 室

https://www.tsukuba.ac.jp/access/bunkyo_access.html

定員： 50名

参加費： 無料

【プログラム】 **座長** 水上 勝義(筑波大学) 長野 放(Victoria 大学)

10:00~10:05 開会挨拶 水上 勝義(筑波大学)

10:05~10:25 「共同研究契約締結に至った経緯」*English* 長野 放(Victoria 大学)

第1部:「筑波大学とビクトリア大学の連携協定への期待」 *English*

10:25~10:50 「Victoria 大学 ISEAL について」 Michael McKenna(Victoria 大学)

10:50~11:05 「オリンピックに向けた TIAS の取り組み」 高橋 義雄(筑波大学)

11:05~11:10 まとめ

11:10～11:20 休憩

第2部:「地域における高齢者のヘルスプロモーション」日本語

11:20～11:40 講演 1 多田 厚(ジェイアール東日本スポーツ)

11:40～12:00 講演 「地域で行う認知症予防」 杉山美香(東京都健康長寿医療センター研究所)

12:05～12:25 **パネルディスカッション** コーディネーター 水上 勝義(筑波大学)

[パネリスト] 多田 厚(ジェイアール東日本スポーツ)

杉山美香(東京都健康長寿医療センター研究所)

Michael McKenna(Victoria 大学)

長野 放(Victoria 大学)

12:25～12:30 閉会挨拶 西村 幸子(Global Bridge)

総合司会 更科 枝里(Global Wellbeing)

申し込み

以下のリンクから申し込みをお願いいたします。

<http://globalbridge2007.co.jp/news/139.html>

共催

筑波大学 株式会社 Global Bridge 株式会社 Global Wellbeing